

4年間の学び		1年次	2年次	3年次	4年次
		一般教養科目と専門基礎学習	専門基礎を中心に専門分野の講義・実習	学内実習と専門分野の講義・実習	臨床実習と卒業研究、より専門的な演習
専門基礎分野	人体の構造と機能および疾病の成り立ち	●解剖学 ●生理学 ●生化学  ●公衆衛生学 ●医学倫理概論	●臨床病理学	●臨床医学総論(チーム医療を含む)	
	保健医療福祉における理工学的基礎並びに放射線の科学および技術	●電気工学 ●放射線物理学I(基礎) ●放射化学 ●放射化学演習	●医療電子工学 ●医療電子工学実験 PICK UP 01 ●応用数学  ●放射線生物学 ●放射線物理学II(応用) ●放射化学実習	●放射線物理学演習 ●放射線計測学 ●放射線計測学実習	●電気工学演習 ●放射線生物学演習 ●放射線計測学演習
専門分野	診療画像技術学・臨床画像学	●放射線科学技術論 ●画像検査技術学I(X線発生装置) ●画像検査技術学II(一般撮影)  画像検査技術学II(一般撮影)	●画像解剖学 ●画像検査技術学III(循環器他) ●画像検査技術学IV(X線透視他)  ●画像検査技術学V(CT) ●画像検査技術学VI(MRI) ●画像検査技術学VII(超音波他) ●臨床画像学	●画像診断学 ●放射性医薬品学 ●総合放射線検査技術学演習I(基礎)	●総合放射線検査技術学演習II(総論) ●総合放射線検査技術学演習III(各論) ●画像解剖学演習
	核医学検査技術学	●核医学検査技術学I(総論) ●核医学検査技術学II(各論)		●核医学機器学 ●核医学検査技術学演習	
	放射線治療技術学			●放射線治療機器学 ●放射線治療技術学I(総論) ●放射線腫瘍学	●放射線治療技術学II(臨床)
	医療画像情報学	全身の骨エックス線検査の目的・方法を学びます。教室での授業ですが、効果的なスライド・骨格標本・教育用ビデオを活用して視覚的に理解できるように学びます。	●医療画像工学I(画像形成) ●医療画像工学II(画質評価)	●医療画像工学III(画像処理) ●医療画像情報学 ●医療画像情報学実験 PICK UP 02	●医療画像工学演習 ●医療画像情報学演習
	放射線安全管理学		●放射線安全管理学	●放射線安全管理学演習 ●放射線安全管理学実習 ●放射線関係法規I	医療機関での臨床実習 本学が提携する医療機関(下欄参照)における臨床実習をとおして放射線診断・治療についての総合的な知識を修得し、患者さんに対する接遇方法を学びます。「画像検査技術学実習II」は6週間、「核医学検査技術学」と「放射線治療技術学」の実習はそれぞれ2週間です。
	医療安全管理学	実習風景 一般撮影 CTスキャン 透視撮影 マンモグラフィ エックス線写真	●医療安全管理学		
	実践臨床画像学			●実践臨床画像学	
	臨床実習			●画像検査技術学実習I(学内実習) PICK UP 03 PICK UP 04	●画像検査技術学実習II(臨床実習) ●核医学検査技術学実習(臨床実習) ●放射線治療技術学実習(臨床実習)
卒業研究				●卒業研究	

診療放射線技師国家試験 受験・合格

就職・進学

めざせる未来・活躍できる仕事

■主な仕事先

大学病院・総合病院

CT検査、MR検査、一般撮影、RI検査、マンモグラフィなど診療・管理業務をおこないます。

健診・検診センター

胃・大腸の透視検査、マンモグラフィ、CT検査など予防医学業務をおこないます。

公務員(保健所など)

公衆衛生、地域保健など予防医学の推進、関係法規による監査などをおこないます。

医療機器メーカー

医療機器を導入する病院やクリニックでの技術支援をおこないます。

大学院への進学

保健・医療・福祉に関わる基礎的および臨床的研究をおこないます。

進学・就職 最新情報

未来のチカラ

卒業生 Voice

パナソニック健康保険組合 松下記念病院 放射線技術室 土生田 康希 さん

診療放射線学科 2021年度卒業

国家資格を取得するために培った継続力を今後もいかしたい

現在は診療放射線技師として主に一般撮影(レントゲン)やX線TV(透視)を担当、今後はCTやMRIにも対応していく予定です。徳島文理大学には、診療放射線技師の免許を取得するのに欠かせない授業や実習など成長しやすい環境が整っています。勉強はもちろん就職活動にも親身になってくださる先生方のおかげで、診療放射線技師としての就職ができませんでした。国家資格を取得するためには、勉強を続ける意志が必要です。学生時代に培った継続力を糧に、これからもさらに学びを深めていきます。

**資格対策** 診療放射線技師 国家試験対策

入学時から担当教員を中心とした「チューター制」による国家試験対策を実施。4年次後期には、特別講義、本格的な対策講座、模擬試験などを集中的におこない、国家試験「全員合格」をめざします。

**実技指導** 臨床実習

4年次前期に実習先提携医療機関で実施します。

・香川大学医学部附属病院  
・徳島大学病院  
・愛媛大学医学部附属病院  
・高知大学医学部附属病院  
・鳥取大学医学部附属病院  
・四国こどもとおとなの医療センター  
・香川県立中央病院  
・徳島県立中央病院  
・高知医療センター  
・四国中央病院  
・高松赤十字病院  
・徳島赤十字病院  
・高松市立みんなの病院  
・徳島市民病院  
・徳島県鳴門病院  
・三豊総合病院  
・東徳島医療センター  
・滝宮総合病院  
・キナシ大林病院  
・香川労災病院  
・愛媛労災病院  
・琉球大学病院  
・沖縄県立中部病院  
・沖縄県立南部医療センター  
・こども医療センター  
・友愛医療センターなど

科目 PICK UP

PICK UP 01 医療電子工学実験

医療装置に欠かす事のできない電気・電子回路やデジタル技術についてチームを組んで実験をおこない、基本回路の構成・特性について学びます。

PICK UP 02 医療画像情報学実験

画像情報実習室には70台の画像情報端末を保有しています。学生が一人ずつ、CT、MRI、核医学検査などの画像処理のほか、画像解剖の理解、画像診断の実習をおこないます。

PICK UP 03 画像検査技術学実習I

X線CTを用いた実習では、人体模型を用いた実習だけではなく、X線CTの性能評価、被ばく線量等についても専用機材を用いて学べます。

PICK UP 04 画像検査技術学実習II

1.5テスラ(15,000ガウス)の超電導磁石を備えたMRIの実習では、撮影法の修得だけでなく、高磁場環境下での安全管理や高出力電磁波の人体への影響などについても学びます。